

# 平成 28 年度事務事業評価表(一般用)

事務事業名		051003		三ヶ島公民館主催事業		担当部課	部課コード	050307	2948-1204		
事業コード		051003		三ヶ島公民館主催事業		グループ	コミュニティ推進・公民館グループ				
開始年度		昭和30		年度		終了年度		年度			
事業の概要	事業の種類	自治事務		法定受託事務		法定受託 + 附加		根拠法令			
	分野別計画・指針	第4次所沢市生涯学習推進計画									
	関連・類似事業	文化活動支援事業・家庭教育推進事業(社会教育課)									
	総合計画の体系	章	教育・文化・スポーツ		節	社会教育		基本方針	公民館機能の充実を図ります		
事業開始の背景	昭和24年に社会教育法が制定され、この中で公民館においては、その設置目的達成のため、実生活に即する教育、学術及び文化に関する各種事業を行うこととされている。										
事業の内容	目的(どのような効果を目指して実施しているのか、具体的に)										
	市民の学習要望に基づき地域特徴等を生かした主催事業を実施し、実生活・文化・芸術・社会福祉などの向上・推進するため。										
	対象(誰を、何を対象としているのか)	主に三ヶ島地区住民		対象数	単位	平成 26 年度	42,147	人			
						平成 27 年度	41,763	人			
事業の具体的な内容及び実施方法	職員による事業の企画・立案あるいは市民を交えた企画準備会等により、事業の企画・立案・運営をする。事業終了後の学習の記録や参加者の意見、感想等は、次年度講座の参考とする。生涯学習情報紙及び公民館だより、チラシ等を活用して参加者を募集する。各団体や公共施設からの情報をロビーで提供する。										
経費	会計種別	一般会計		平成 26 年度 (千円)	平成 27 年度 (千円)	平成 28 年度 (千円)					
	予算現額			3,011	4,264	3,817					
	決算(見込み含む)			3,338	4,017						
	(非常勤特別職員)	(臨時的任用職員)	(0.50人)	(1.25人)	(0.50人)	(1.25人)	「財源内訳」について平成28年度のみ、当初予算の内訳となっています。				
	正規職員人件費			1.25人	10,901	0.90人					7,794
	事業費合計			14,239	11,811						
財源内訳	一般財源			14,239	11,811	3,817					
国・県支出金											
その他( )											
実績	項目名	項目説明			単位	H 26	H 27	H28見込み	将来目標		
	活動実績	主催事業数	年間事業数		件	31	30	30	30		
		事業参加者に対する5段階アンケートの実施	アンケート回答件数		件	975	952	1,000	1,000		
		アンケート結果の分析	満足及びある程度満足と回答を得た件数		件	838	828	1,000	1,000		
成果	項目名	項目説明			単位	H 26	H 27	H28目標値	将来目標		
	成果指標	参加者の満足割合	満足及びある程度満足と回答を得た件数 ÷ アンケート回答件数 × 100		%	目標値	100	100	100	100	
						実績	86	87	<input checked="" type="checkbox"/> 「実績」拡大図る <input type="checkbox"/> 「実績」縮小図る		
目標達成状況	どれだけ目標に近づいているかを達成率として示しています			%	達成率	86	87	どちらかをチェックしてください			
改善点	(1)平成27年度中に改善した点(改善内容・その結果について記載してください)					(2)平成27年度成果指標の目標値が未達成の理由・分析					
	アンケートの結果を踏まえた講座の実施により、概ね参加者から好評を得ることができた。					目標値に近い状況にあるが、常に参加者の声に耳を傾けていく必要がある。					
評価	評価	<input checked="" type="checkbox"/> 継続	事業実施方法(複数選択可)	<input type="checkbox"/> 拡大	<input type="checkbox"/> 縮小	理由	今後、地域の人材育成につながる事業企画が必要である。				
		<input type="checkbox"/> 終了		<input checked="" type="checkbox"/> 改善・効率化	<input type="checkbox"/> 現状維持		<input type="checkbox"/> その他				
	評価	次年度予算		<input type="checkbox"/> 拡大	<input type="checkbox"/> 縮小	<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持	理由	現状の予算で事務改善が可能である。			
		(1)平成28年度に取り組んでいる状況					(2)今後の方向性				
主催事業を通じた地域住民、世代間の交流や地域づくりの人材発掘					事業を通じた地域づくりの人材育成。						
評価日	H28.8.18		評価者職氏名	課長 豊泉 清喜							
環境影響	有益な環境影響	6-2環境教育・環境学習の充実			有害な環境影響を及ぼす原因活動	森林の減少・・・紙の使用			規制を受ける環境法令等	無	
									緊急事態	無	